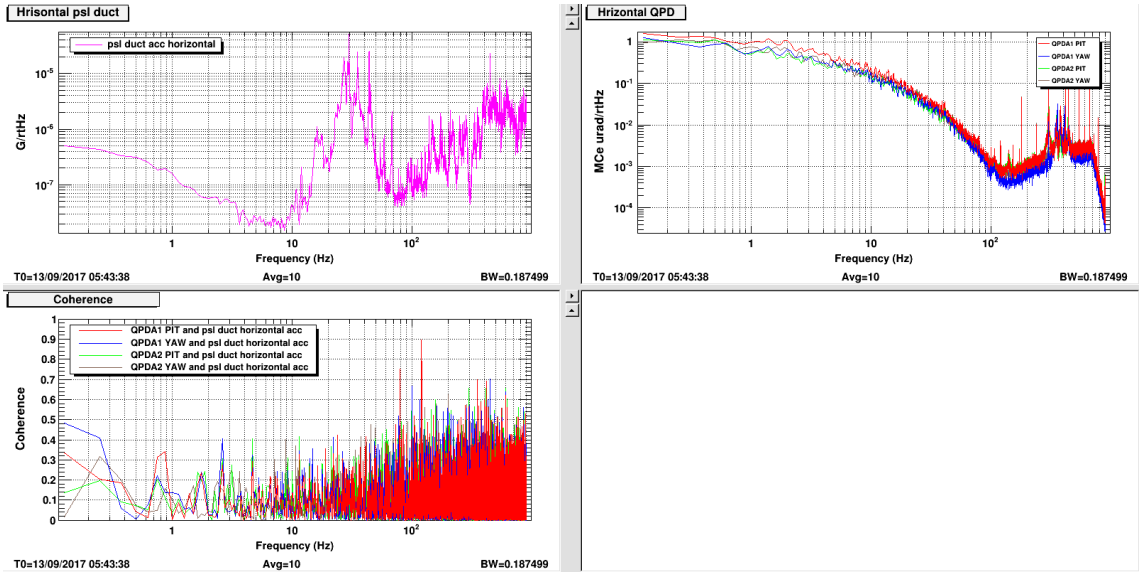
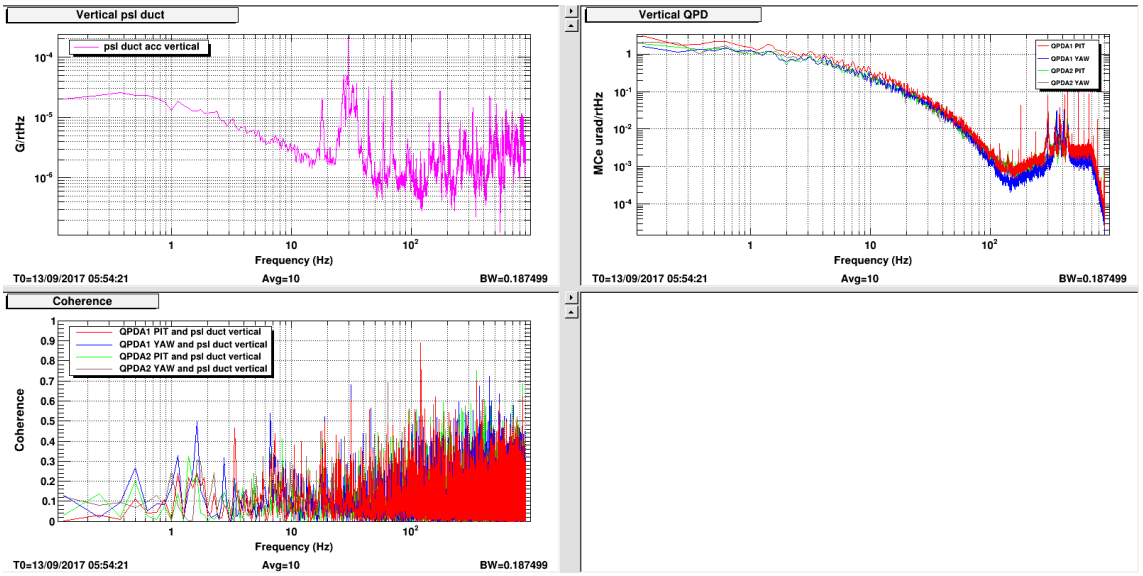
2017 年 9 月 13 日　KAGRA 作業内容

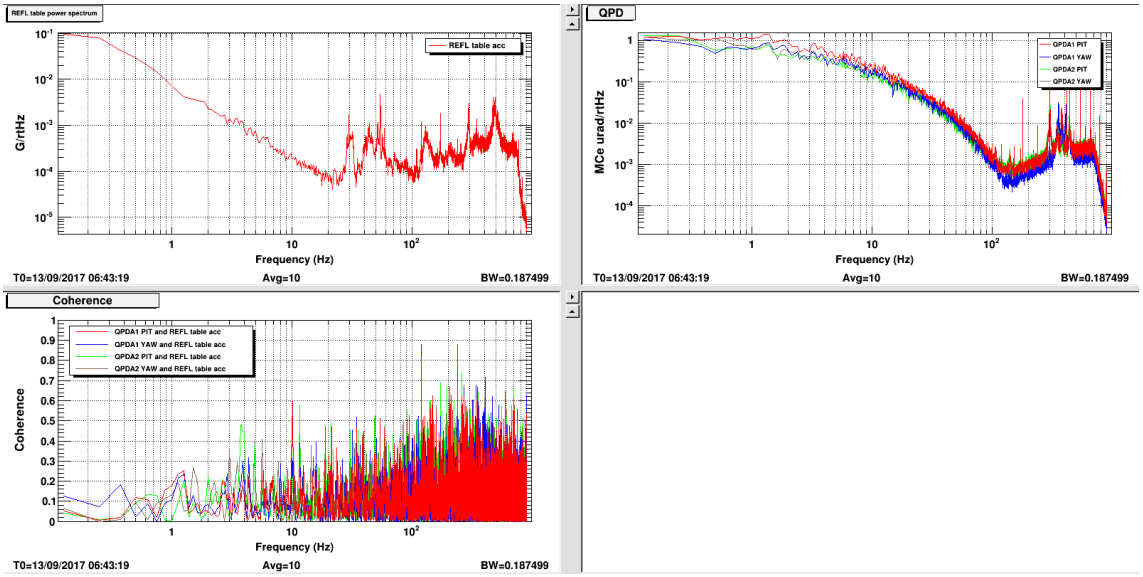
昨日に引き続き加速度計を用いて、PSL ルームのダクト・モードクリーナーの REFL table の動き・モードクリーナーの REFL viewport の動きと QPDA1(2)とのコヒーレンスを調べた。
添付ファイル１，２，３，４の実験結果からそれぞれの間にコヒーレンスがないことを確認できた。



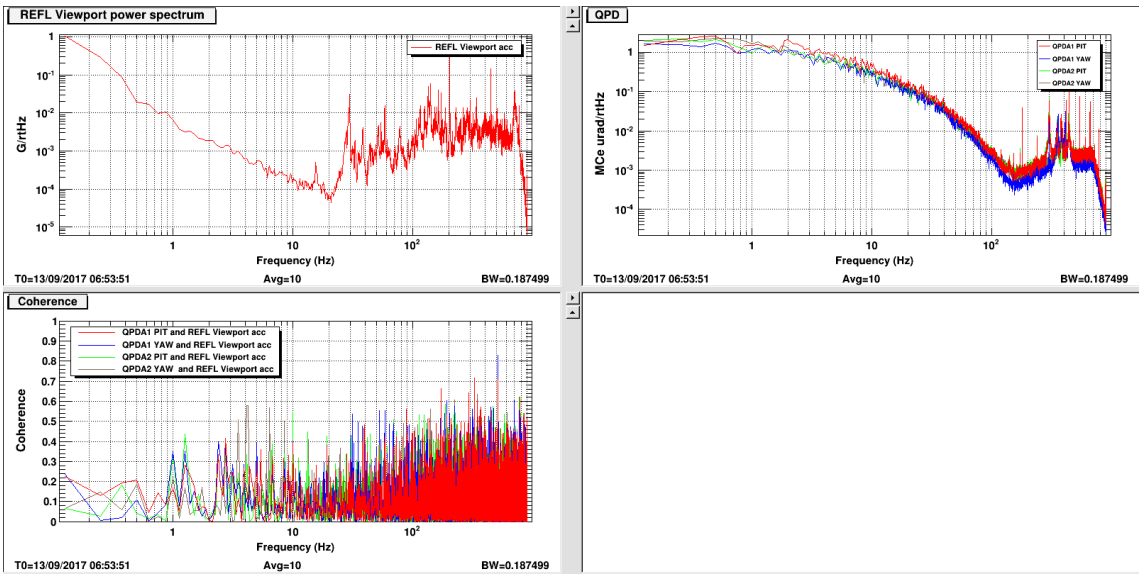
添付ファイル１：PSL ルームのダクトのコヒーレンス（Horizontal）



添付ファイル２：PSL ルームのダクトのコヒーレンス（Vertical）



添付ファイル３：REFLtable のコヒーレンス



添付ファイル４：REFL viewport のコヒーレンス